

事業所名 かもん丸 長府

支援プログラム(放課後等デイサービス)

作成日 2025年 3月 19日

法人(事業所)理念		障がいの有るお子様の未来を明るく社会に導く為の船でありたい		
支援方針		社会に出て困らない、自立に向けた療育を行う。ご家族を支える安心の船となる。地域に根差し、ふれあいの場となる。		
営業時間		10時～17時	送迎実施の有無	あり
本人支援	支援内容			
	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレの自立をスタートにして、身の自立に重きを置く。 ・職員により来所時の健康チェックを行う。 ・自分の持ち物の整理と自己管理ができるように支援する。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びや活動を通して様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う。 ・外遊びや室内でのバランスボールやバイク等に取り組み、体力の維持・強化を目指す。 ・集団活動や制作活動によって、様々な感覚を刺激し、興味の幅を広げる。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・スケジュールを作成し、時間を意識しながら活動する。 ・タイムタイマーを使用して活動の見通しを立てる。 ・右脳教育を基本とした脳トレーニングやビジョントレーニングを行う。 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見や気持ちを表現できるように、絵カードやジェスチャー等様々な方法で伝える。 ・あいうえお表や文字カードを使用しながら、伝えたい言葉を職員と一緒に発声する。 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物や外食やゲーム等、実際に体験する中で大切なルールやマナー等を理解して社会性を育む。 ・様々な学年の子どもたちと集団行動を行い、集団における社会性を学ぶ。 		
家族支援	各児童の保護者面談において、成長の見られる点と課題点をまとめて伝え、それに基づいて家庭で重点的に行うべきアプローチを提案する。また、家庭でのアプローチの悩みや学校での不安事項などについて、随時面談をし、アドバイスを行う。	移行支援	支援上の課題がある場合には、学校や関係機関とのケース会議を提案・実施する。	
地域支援・地域連携	地域の協議会に参加し、制度及び支援についての情報交換を行う。各児童の所属する他放デイや利用する相談支援事業所に対し、定期的な情報共有としてモニタリング資料の共有を行う。支援上の課題がある場合には、学校や関係機関とのケース会議を提案・実施をする。	職員の質の向上	自治体が提供する研修への参加をするとともに、自社での研修・勉強会を行ってゆく。	
主な行事等	ハロウィン(10月)、クリスマス会(12月)、初詣(1月)等、2月 豆まき			